

## 宮の台展望台

[地図はこちらから](#)



豊富駅から国道40号線沿いに北上した標高約65mの小高い丘の上に、高さ約5mの展望台が建っており、酪農地帯として知られる豊富の牧草地やサロベツ原野を一望できる場所です。

当初は徳満展望台やサロベツ展望台と呼ばれていましたが、1963年に常陸宮正仁親王が（ひたちのみやまさひとしんのう）訪れた際に宮の台展望台に改称されました。

敷地内には豊富町「酪農発祥の地」のモニュメントとして、親子の牛の像が建てられています。これは、太田松次郎氏が徳満地区で短角牛の搾乳を始めたことによるものです。

開放期間  
5月～9月

開館時間  
24時間

入場料・駐車場  
無料